

福井・地域再生計画

食料とエネルギーは国の根幹

原子力

- 東日本大震災によって原子力発電所が全停止しました。
- 大飯3・4号機の再稼働に議長として取り組みました。
- 2016年もんじゅが廃炉になる中、安全な小型高速炉の実現を国に働きかけてきました。
- 2022年NPO法人革新的原子炉推進協議会を設立、革新的技術による本質安全な原子力発電を(湿式処理から乾式処理)を提言しています。
- 乾式処理は核廃棄物の発生が少なく、最終処分が容易になります。
- もって エネルギー自給率の向上をはかります。

新幹線

- 福井空港の拡張に反対し、新幹線推進を提言しました。
- 2004年副議長の時、福井駅部が着工しました。
- 2012年議長の時、敦賀工事に尽力し、実現しました。
- 敦賀以西の着工問題は残りりましたが、来年の春敦賀まで開業します。
- 100年に一度のチャンスと言われています。
- 企業誘致や交流人口の増大をはかり、日本海時代を創ってまいります。

産業

- 工芸の里構想に乗って漆の里会館を整備しました。
- 越前ものづくりの里構想の中で伝統工芸の後継者育成や店舗改装など産地の活性化をはかりました。
- デザインセンターをサロームに誘致して地場産業の活性化の基盤を整備しました。
- 新幹線開業に合わせて丹南の伝統工芸の連携の下、産業観光を充実していきます。
- ものづくり産地 鯖江の活性化をはかります。



県立大学の定員拡大

- 県外に流出する若者を地元に残すため、親の負担の軽減のため県立大学の定員拡大を提言しました。
- 現在 創造農学科25人、先端増殖科学科30人、恐竜学部につながっています。さらに、人文系の学部を創設するよう提言しています。
- 発達障害を持つ子供たちが増えていることから発達障害・ひきこもり対策議員連盟を設立し、会長に就任しました。

国土強靱化

- 2004年福井豪雨が発生し、浅水川・鞍谷川・河和田川の河川整備や河和田地区中山間総合事業に取り組んできました。河和田川の整備に向けて調査費を予算化して、事業の進捗を計っています。
- 北野・水落線の整備・戸のロトンネルの整備に尽力しました。
- 丹南の伝統産業と朝倉・永平寺を結ぶ広域観光ルート 天下一街道の整備が必要です。
- 金谷トンネルの改築を推めます。



田中としゆき



田村 やすお

経験と実績で県とのパイプ役として スピードをもって実行します

- 少子化対策** 「家庭の重要性を訴え、子育て環境の充実に汗をかきます」
- 環境** 「一般・産業のゴミ問題に積極的に取り組みます」
- 介護・福祉** 「障がい者福祉、高齢者福祉に今後とも取り組みます」
- 農業対策** 「農福連携による担い手育成」
- 治安** 「福井県の交通行政、安全・安心に取り組みます」
- 自衛隊支援** 「自衛隊に感謝をし、自衛隊力の情報発信に努めます」
- 動物愛護** 「ペットとの捉え方だけでなく、人の責任として動物愛護・共生を目指します」

新しい発想で「ふくい」再発見！

みんなと共に時代に合わせた価値観、新たな視点でふくいの力を伸ばします。

人口減少対策 (U・Iタンの促進)

- 安心できる子育て環境**
全家族型の子どもの遊び場や保育サービスの充実、家事代行、ベビーシッターなど、多様な家庭環境に対応できる新たな子育て応援策を盛り込み、経済的、精神的、体力的な負担軽減に取り組めます。
- 夢や希望を実現させるための教育**
学力体力トップクラスの教育基礎の更なる強化を図ると共に、基礎学力だけでなく、非認知能力の向上や得意分野を伸ばし、夢や希望を実現させるための教育を推進します。
- 地場産業の振興**
めがね、漆器、織物の地場産業をはじめとする各県内事業者のデジタル化推進をはじめ、生産者向け新たな販路開拓、商品開発、異業種展開等のチャレンジを全力で応援します。
- 人材育成と所得アップ**
県内事業者で働く方々の技能スキル向上や資格取得に向けた勉強時間の確保など、リスキング(職業能力の再開発や再教育)に取り組む事業者支援を充実させ、人材育成とスキルアップによる所得アップに取り組めます。

—福井らしさを磨き、愛情を持って暮らしやすくなる福井—

福井県の活性化

- 農林水産業の振興**
福井ブランドのPRを強化し、環境保全型農業の推進など農業・林業の付加価値を高め、生産者の所得向上、新規就業者支援及び後継者育成策の拡充による産業の活性化に取り組めます。
- 観光産業の振興**
北陸新幹線、国道417号等の高速交通体系の開業効果最大化と観光産業等における新しい分野への支援策の充実に取り組めます。福井県の魅力を発信し、インバウンドを含めた観光客の福井への誘致を促進します。

—福井の強みを活かし、活力ある福井—

安心・安全なふくい

- 福祉の基盤強化**
障がいの有無や年齢に関わらず、誰もが活躍できる基盤の強化及び健康増進やフレイル予防などの充実を促進します。
- 防災力の強化**
災害の激甚化から県民の生命・財産を守るため、河川の整備や確かな情報伝達など安全・安心の確保に取り組めます。

—誰もが元気で安心して活躍できる福井—



山本 けん建

自民党 公認

総決起大会 4月7日(金) 19:00~ 於:鯖江市中央中学校体育館

さばえ生まれ、さばえ育ち

39歳

日本一 前向きな 政治

- 重点1** ママ・パパ・子ども・じいじ・ばあばが“笑顔”でいられる子育て&教育
- 重点2** お年寄りから子どもまで、誰もが“安心”して暮らせる医療&福祉
- 重点3** 電気代や物価の高騰に対する家庭・企業への経済支援

- 学生・若者世代の“あなた”へ**
若者が楽しめるエリア開発やチャレンジ応援の仕組み、学生による校則改善など。
- 子育て中の“あなた”へ**
保育料・給食費・学費などの負担軽減策、全天候型の遊び場整備など子育て・教育支援。
- 働く“あなた”&事業を引っ張る“あなた”へ**
電気代や物価高騰への家庭・企業支援策。中小企業の人材育成・設備投資・新規事業への補助や、地域のインフラである医療・農業(食)・土木建築・防災事業の支援。
- シニア世代の“あなた”へ**
バス・タクシーなど公共交通の改善。身体の虚弱化(フレイル)予防を前提に、生涯学習や市民活動の推進。公共施設などの利用費支援。
- 生きづらさを抱える“あなた”へ**
貧困・障がい・介護・病気・LGBTQ+など少数派(マイノリティ)の課題解決と包括的(インクルーシブ)な制度・施設・教育を推進。

“あなた”の力を貸してください。

- 個人演説会 4/5(水) 19:30~20:30 鯖江市文化センター ホワイエ
- 4/8(土) 19:30~20:30 アイアイ鯖江 多目的ホール



山岸 みつる

無所属

プロフィール
1990年生まれ、33歳。京大卒業後、大手情報サービス企業を経て独立。まちづくりや子育て、教育に関する事業に取り組む。2020年の鯖江市長選挙では7,712票を得る。

4月9日(日)は 福井県知事選挙 福井県議会議員選挙 の投票日

選挙権年齢は
18歳以上です

※投票所によっては、投票終了時刻が早くなっている場合がありますので、入場券等でご確認ください。



- 投票日には、福井県知事選挙および福井県議会議員選挙の投票をすることになります。投票用紙をよく確かめて、お間違えのないように。

〔投票用紙の色〕 福井県知事選挙 白色
福井県議会議員選挙 うすい黄色

- 記号、符号、その他のことを書き加えると無効になりますので、ご注意ください。
- 福井県議会議員選挙の選挙区は以下のとおりです。

選挙区名	定数	選挙区の区域(住所地)
福井市	12	福井市の区域
敦賀市	3	敦賀市の区域
小浜市三方郡 三方上中郡	3	小浜市、三方郡美浜町、 三方上中郡若狭町の区域
大野市	2	大野市の区域
勝山市	1	勝山市の区域
鯖江市	3	鯖江市の区域

選挙区名	定数	選挙区の区域(住所地)
あわら市	1	あわら市の区域
越前市今立郡 南条郡	5	越前市、今立郡池田町、 南条郡南越前町の区域
坂井市	4	坂井市の区域
吉田郡	1	吉田郡永平寺町の区域
丹生郡	1	丹生郡越前町の区域
大飯郡	1	大飯郡高浜町、 大飯郡おおい町の区域



～投票日 その日が無理なら 期日前～



福井県選挙管理委員会